



## 4 装着のしかた

本製品はAT-1331-10/80に装着されているファンモジュールの交換用スペアです。装着されているファンモジュールのファンが故障した場合、可能な限り早めに本製品と交換してください。

**ファンモジュールのファンが2個以上故障した場合AT-1331-10/80の動作に深刻なダメージをもたらす可能性があります。ファンが1個でも故障した場合には、早急に交換することを強くお勧めいたします。**  
ファン障害の確認方法については、AT-1331-10/80のマニュアルを参照してください。

**ファンモジュールを取り外してから本製品を取り付けるまでの間、AT-1331-10/80は冷却ファン無しで動作しています。AT-1331-10/80の故障を防ぐため、取り付け作業は速やかに完了するようにしてください。**

1. AT-1331-10/80前面のファンモジュール用スロットに装着されているファンモジュールの拘束ネジをドライバーで緩めて、故障したファンモジュールを外してください。

**AT-1331-10/80取り付けネジ穴の右隣にある皿ネジは、ファンモジュールの本体と前面パネルを固定するためのものです。絶対に取り外さないでください。**

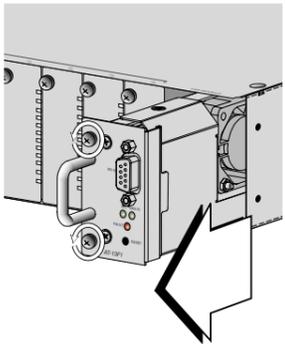


図3 ファンモジュールの取り外し

2. スペアファンモジュール（本製品）をスロットのボードガイドに沿って差し込みます。本製品前面のパネルがAT-1331-10/80前面のパネルと掛う位置まで押し込み、拘束ネジを締めてください。

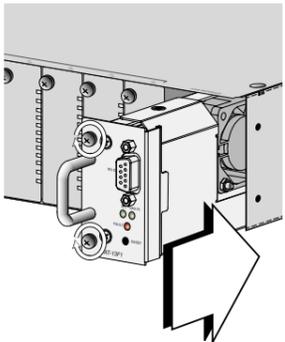


図4 本製品の取り付け

**故障や事故の原因となりますので、絶対に内部の部品に手など触れないでください。**

## 5 ターミナルポートの接続

コンソールを使用してAT-1331-10/80内蔵ソフトウェアにアクセスする場合は、RS-232ストレートケーブルで、本製品のターミナルポートとコンソール側のRS-232コネクタを接続します。内蔵ソフトウェアの設定については、AT-1331-10/80のマニュアルを参照してください。

### ● コンソール

コンソールはVT-100互換のターミナルエミュレーターを実行するRS-232コネクタ付きのコンピュータ、または非同期のRS-232コネクタを持つVT100互換機をご使用ください。

### ● ケーブル

ケーブルはRS-232ストレートケーブル（9ピンオス-9ピンメス）を使用します。接続する機器にあわせて、別途変換コネクタをご用意ください。

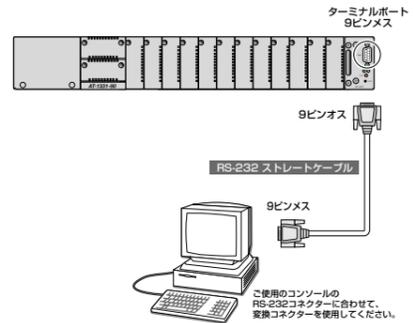


図5 コンソールとの接続

## 6 トラブルシューティング

「故障かな?」と思われる前に、以下のことを確認してください。

### ● MAIN-PS LEDまたはRPS LEDは点灯していますか?

○ MAIN-PS LEDまたはRPS LEDが点灯しない場合は、電源ケーブルに断線がないか、電源ケーブルが正しく接続されているか、正しい電源電圧のコンセントを使用しているかなどを確認してください。また、電源プラグを別の電源コンセントに差し替えるなどして、正常に動作するか確認してください。

○ 本製品がAT-1331-10/80に正しく取り付けられているかどうか確認してください。

本製品の動作状況は、LEDによる確認以外にAT-1331-10/80に接続されたコンソールターミナル上でも確認することができます。詳細はAT-1331-10/80に付属のマニュアルを参照してください。

リダンダント電源モジュール(AT-13E1-10/80)を装着している場合は、リダンダント電源モジュール(AT-13E1-10/80)に付属のマニュアルのトラブルシューティングを参照してください。

### ● RS-232 ケーブルは正しく接続されていますか?

コンソール側の設定が正しいにも関わらずターミナルソフトウェアに接続できない場合はRS-232ケーブルが正しく接続されているか、正しいケーブルを使用しているかなどを確認してください。

## 7 製品仕様

環境条件	
動作時温度	0～40℃
動作時湿度	80%以下(ただし、結露なきこと)
保管時温度	-20～60℃
保管時湿度	95%以下(ただし、結露なきこと)
外形寸法(突起部含まず)	
	36(W) X 397(D) X 64(H) mm
重量	
	約590g

## 8 保証

製品に添付されている「製品保証書」の「製品保証規定」をお読みになり、「お客様インフォメーション登録カード」に必要事項を記入して、弊社「お客様インフォメーション登録係」までご返送ください。「お客様インフォメーション登録カード」が返送されていない場合、修理や障害発生時のサポートなどが受けられません。

### ● 保証の制限

本製品の使用または使用不能によって生じたいかなる損害（人の生命・身体に対する被害、事業の中断、事業情報の損失またはその他の金銭的損害を含み、またこれらに限定されない）については、弊社はその責をいっさい負わないこととします。

## 9 ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、裏の「調査依頼書(AT-13F1)」をコピーしたものに必要事項をご記入の上、下記のサポート先にFAXしてください。電話による直接の問い合わせは、できるだけご遠慮ください。FAXで詳細な情報をお知らせいただくと、電話によるお問い合わせよりも、より早く問題を解決することができます。記入内容の詳細については、「調査依頼書のご記入にあたって」をご覧ください。

### ○ アライドテレシス サポートセンター

Tel : ☎ 0120-860-772  
月～金曜日(祝・祭日を除く) 9:00～12:00  
13:00～18:00

Fax : ☎ 0120-860-662  
年中無休 24時間受け付け

## 10 調査依頼書のご記入にあたって

「調査依頼書」は、お客様の環境で発生した様々な障害の原因を突き止めるためにご記入いただくものです。迅速に障害の解決を行うためにも、弊社担当者が障害の発生した環境を理解できるよう、次の点にそってご記入ください。記入用紙に書ききれない場合は、プリントアウトなどを別途添付してください。

### ● ご使用のハードウェア機種について

製品名、製品のシリアル番号(S/N)、製品リビジョン(Rev)を調査依頼書に記入してください。製品のシリアル番号、製品リビジョンは、製品の底面に貼付されているシリアル番号シールに記入されています。

(例) 

### ● お問い合わせ内容について

• どのような症状が発生するのか、またそれはどのような状況で発生するのかを出来る限り具体的に(再現できるように)記入してください。  
• エラーメッセージやエラーコードが表示される場合には、表示されるメッセージ内容のプリントアウトなどを添付してください。

### ● ネットワーク構成図について

• ネットワークとの接続状況や、使用されているネットワーク機器がわかる簡単な図を添付してください。  
• 他社の製品をご使用の場合は、メーカー名、機種名、バージョンなどをご記入ください。

## 11 おことわり

- 本書は、アライドテレシス株式会社が作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
- 本装置の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

Copyright © 2002 アライドテレシス株式会社

## 12 商標

CentreCOMは、アライドテレシス株式会社の登録商標です。

## 13 マニュアルバージョン

2002年9月 Rev.A 初版